

テーマ 朝寒（あさぎむ）

主な花材



寒桜

（奈良県産）

名前の由来は、「寒」は寒い時期に咲くから。「桜」は「咲く」に複数を表す「ら」を加えたものという説や、春に里にやってくる神を意味する「さ」と、神がやすまれる御座（みくら）の「くら」を併せた、など諸説あります。

花言葉：気まぐれ



ミズギク

（広島県産）

学名「Inula ciliaris」の「ciliaris」は「睫毛のような毛がある」という意味があると言われています。上向きに花を咲かせるのが特徴です。

花言葉：愛らしい



マム（モミジ）

（大分県産）

学名の「Chrysanthemum（クリサンセマム）」から「マム」と呼ばれています。主にヨーロッパで品種改良された品種で、もともとの語源はギリシャ語で「金の花」を意味すると言われています。

花言葉：高潔、清らかな愛



木苺紅葉

（北海道産）

名前の由来は、「木にイチゴのような実」を付けることから「木苺」と呼ばれるようになったと言われています。別名としてラズベリーとも呼ばれます。

花言葉：謙遜、尊重される



メラレウカイエロー

（愛媛県産）

名前の由来は、ギリシャ語の melas（黒い） + leucos（白い）が語源で、黒い幹と羽毛状の小さな白い花に由来します。レッドジェムは新芽が赤く染まる品種で、寒さにあたるとさらに赤くなります。

花言葉：清潔、力強い味方

